

オーストラリア 報告書

三田祥雲館高校 2年 坪田 紗也加

私は、2014年7月25日～8月8日まで、オーストラリアのブルーマウンテンズ市へ三田市の派遣高校生として行ってきました。

そこでは、ホームステイをしながら、高校へ通ったり、観光をしたり、オーストラリアの人とたくさん触れ合ったりしました。

様々な日本との違いや、文化を経験することができ、とても貴重な2週間となりました。

<日本との違い ～学校編～>

★ウィンマリー高校に通う中で、毎日いろんな発見をしました！

	オーストラリア	日本
通い方	徒歩、車、電車、 スクールバス(無料)	徒歩、車、電車、自転車、バス(有料)
クラス	決められた クラスなし 、 毎授業クラス移動	クラスが一つに決められている
授業	自由席、 騒がしい 、少しの遅刻は大丈夫、 居眠りするひとなし、 楽しそう♪	決められた席、私語厳禁、遅刻なし 居眠り多数
体育	ブッシュウォーキング、アイススケーティング、アーチェリー、ゴルフなど... バスで移動して 郊外 で行う	陸上、バスケ、バレーボールなど 校内で行う
授業数 休み時間	1日4時間授業 毎授業の間の休み、 リセス （10時のおやつ休憩）、昼休み	1日6～7時間授業 毎授業の間の休み、昼休み
部活動	なし。 2時半ごろに学校が終わり趣味を楽しむ	ほとんどの人が部活。 ほぼ毎日あり、 7時ごろに家につく
学年	中学生～高校生	高校生
制服	決められた制服（長袖、半袖、セーター、ジャケット、半ズボン、長ズボン、タイトスカート、フレアスカート）から 自由に組み合わせ てOK！私服の人も！！	夏服、冬服で学校の指定がある
装飾	髪飾り、マニキュア、メイク、アクセサリ、ピアス、髪染めなど基本 なんでもOK!	←全て禁止



↑リセスの様子



↑体育のアーチェリー



↑友達



↑ウィンマリーハイスクール

↓体育のブッシュウォーキング



↑家庭科で作ったANZACクッキー

<オーストラリアでの日本語授業>

モンスターを書く授業をしていました！ どういう内容かというと...

例えば、日本語で

「あたま が ちいさくて ながい
はな が ながくて あかい
目 (め) が 五つ (いつつ) . . . 」

とモンスターの外見について日本語で書かれた紙がわたされ、それを生徒たちが英語に翻訳して絵に表すという授業です。



みんな楽しそうな様子でモンスターを書いていた。頑張って日本語を理解しようと、日本語の先生や私にたくさん質問しているのが印象的でした。



←日本語の授業での友達～中学2年生にみえないほど背が高くおとなっぽかった。

<オーストラリアの鳥たち>

オーストラリアの鳥は、オーストラリア限定で生存していて、日本では見る事が出来ない。みたことのない鳥がたくさんいて、写真を撮るのに夢中でした！



↑カラスのような泣き声でうるさい
オーストラリアで有名な鳥！
たくさんいる



↑学校でよくみる
生徒がおとした食べ物などを
よくたべている



↑ブッシュウォーキングのときに
発見！



↑学校で発見
おおきめ

<オシャレなまち、シドニー>

最終日の前日、電車にのって、ホストファミリーのナターシャと彼女の友達2人で一緒にシドニーへ観光とショッピングをしに行きました。



←アボリジニーの人が道でブーメランなどを売ってました



観光名所のハーバーブリッジ→



←道をはしる電車 多くの人の移動手段



シドニーにも中華街があった！韓国街もあるらしい→

新しいことばかりで最初は不安もありましたが、オーストラリアについたら楽しいことが多すぎて不安なんて無くなっていました。

英語も、聞き取れなかったり上手く伝わらないことが何回もありましたが、聞きなおしたり、違う言い方を考えたり、ジェスチャーを使ったりして相手に伝わるように何回もチャレンジすることで、どんどん英語力を伸ばすことができたと思います。

ホームステイでお世話になったホストファミリーは、とても親切で私を家族の一員のように受け入れてくれました。**Grand mother** は一緒にケーキを作ったり、**reading** の練習をしたりして下さいました。**Mother** は毎日、私が英語で書いた日記を見てアドバイスを下さったり、買い物に連れて行って下さいました。美味しい食事も毎日作って下さいました。

Natasha とはたくさんおしゃべりをして、いつも笑いが絶えませんでした。時に日本語を交えながらしゃべりました。**Mina** はいつも一緒に学校に行き、たくさんの友達を紹介してくれました。……楽しい思い出がいっぱいでとても書ききれません。

今回の訪問で、オーストラリアの素晴らしい自然や、人々の優しさ明るさがますます好きになりました。同時に、日本の文化や、日本人の勤勉さ等を再発見できました。**Mother** に日本人の真面目な所や、礼儀正しい所を褒めて頂き、とても誇らしい気持ちになりました。これからも日本の良さを世界の人々に伝えたいと感じました。このことはこれから先、私の人生に大きな意味のあることだと思えます。

このような貴重な機会を与えて下さり、本当にありがとうございました。

とても充実した2週間でした。ホームステイを支えて下さった皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。

これで報告をおわります。